

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	健康づくり・未病改善事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	町民の健康づくり・未病改善及び医療費の削減のため。			
事業概要	町民の健康づくり・未病改善のため、健康相談、保健指導等を実施。					

事業予算						
会計	01	款項目	04	01	03	大事業 0001 健康づくり・未病改善事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	12,322		14,465		
	概算人件費	5,277		5,277		
	トータルコスト	17,599		19,742		0
	国庫/県支出金	542		455		
	その他	10,484		13,197		
R 1 概算人件費	正規職員	0.52 人		2,135 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	2.17 人		3,142 千円		
	合計			5,277 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 未病センター利用者数（一日平均）（人）	-	5.3	5.5	5.7	6
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくり支援の推進	3.91	3.16
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 ・未病センターの認知度は上がってきている。
 ・水中運動教室の実施方法の検討（コロナ対策）

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	健康診査事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	病気の早期発見・早期治療により健康の維持増進を図る。			
事業概要	病気の早期発見・早期治療につなげることで、町民の健康管理に役立てる。健康の維持・増進に向けた指導を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	04	01	03	大事業 0002 健康診査事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	15,553		18,529		
	概算人件費	3,692		3,127		
	トータルコスト	19,245		21,656		0
	国庫/県支出金	817		1,133		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.9 人		3,127 千円		/
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	1.4 人		565 千円		
	合計			3,692 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 胃がん検診受診率(%)	-	男性1.1 女性2.3	男性1.1 女性2.3	男性1.5 女性2.5	男性3 女性3
② 肺がん検診受診率 (%)	-	男性5.7 女性11.1	男性5.7 女性11.1	男性6 女性11.5	男性7 女性12

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくり支援の推進	3.91	3.16
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	・胃がん、子宮頸がん、乳がん検診の受診率が低すぎる。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	予防接種事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	予防接種法に基づき、乳幼児と児童・生徒及び高齢者を対象として予防接種を行うことにより、疾病の予防・蔓延の防止を図る。			
事業概要	予防接種法に基づき、乳幼児と児童・生徒及び高齢者を対象として予防接種を行うことにより、疾病の予防・蔓延の防止を図り住民の健康管理に努める。					

事業予算						
会計	01	款項目	04	01	02	大事業 0001 予防接種事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	55,066		76,470		
	概算人件費	1,948		1,948		
	トータルコスト	57,014		78,418		0
	国庫/県支出金	238		3,083		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.58 人		1,948 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,948 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくり支援の推進	3.91	3.16
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・随所で受診勧奨の通知を送付している。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	特定健診等事業（国保）			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民	目的	40歳から75歳未満の国保加入者を対象に、生活習慣病の早期発見及び早期改善を実施し、医療費の削減を図る。			
事業概要	40歳から75歳未満の国保加入者を対象に、生活習慣病の早期発見及び早期改善を実施し、医療費の削減を図る。					

事業予算						
会計	02	款項目	05	01	01	0001 特定健診等事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	23,097		26,596		
	概算人件費	8,363		8,363		
	トータルコスト	31,460		34,959		0
	国庫/県支出金	7,680		15,334		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.83 人		3,156 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	5.67 人		5,207 千円		
	合計			8,363 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 特定健康診査実施率(%)	-	37.8	40.0	41.0	42.0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 健康づくり支援の推進	3.91	3.16
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等

- ・受診期間が4か月と短いので期間を延長できるかが課題となっている。
- ・受診率は県下でも高いほうである。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	健康診査事業（後期）			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	後期高齢者医療制度被保険者に対し健康診査を実施により、健康管理の促進と高騰する医療費の削減を図る。			
事業概要	後期高齢者医療制度被保険者に対し健康診査を実施することによって、健康管理の促進と高騰する医療費の削減を図る。					

事業予算						
会計	03	款項目	03	01	01	大事業 0001 健康診査事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	24,430		27,655		
	概算人件費	1,340		1,340		
	トータルコスト	25,770		28,995		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	21,903		24,484		
R 1 概算人件費	正規職員	0.38 人		1,340 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,340 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 後期健康診査実施率（%）	-	43.2	44.0	45.0	46.0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくり支援の推進	3.91	3.16
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□
成果・課題等	・介護予防との一体的事業の進め方				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	自殺予防推進事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	誰も自殺に迫られることのない町を目指し、一人ひとりが命の大切さについて理解し、誰も自殺迫られることのない町を目指します。			
事業概要	大切な命を守るために1人ひとりができごとについて考えてもらうため、講座等を通じて自殺対策に関する普及啓発を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	04	01	03	大事業 0003 自殺予防推進事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	70		72		
	概算人件費	799		799		
	トータルコスト	869		871		0
	国庫/県支出金	41		42		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.19 人		799 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			799 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 誰も自殺に迫られることのない二宮町を目指す		数字に表せられず	数字に表せられず	数字に表せられず	数字に表せられず
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 健康づくり支援の推進	3.91	3.16
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	・庁内会議を開き全庁的な連携が必要				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	保健センター管理運営経費 ※			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象		目的	保健センターの維持管理のため。			
事業概要	保健センターの適切な施設運営と管理を実施する。					

事業予算						
会計	01	款項目	04	01	04	大事業 0001 保健センター管理運営経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	4,940		4,674		
	概算人件費	1,691		1,691		
	トータルコスト	6,631		6,365		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	537		563		
R 1 概算人件費	正規職員	0.48 人		1,691 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,691 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	健康づくり支援の推進	3.91	3.16
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	・施設の老朽化（特に空調）が進む中、新庁舎建設との兼ね合い				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	救急医療事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	休日、夜間に受診できる医療を確保するため。			
事業概要	一次救急（休日急患当番医）及び二次救急を実施し、救急医療の充実を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	04	01	01	0003 救急医療事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	13,858		13,303		
	概算人件費	199		199		
	トータルコスト	14,057		13,502		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.04 人		199 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			199 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 休日急患当番医数（人）	-	23	23	23	23
② 二次救急病院数（箇所）	-	4	4	4	4

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域医療の充実	4.43	2.97
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・かかりつけ医の推奨と小児救急ダイヤルの周知は機会があるごとに行っている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	保健衛生管理経費			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	医師会等	目的	地域医療行政の円滑な運営を図り、医師会及び歯科医師会と連携を密にするため。			
事業概要	医師会と歯科医師会との連携体制にかかわる経費。					

事業予算						
会計	01	款項目	04	01	01	0002 保健衛生管理経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	1,892		1,664		
	概算人件費	1,568		1,568		
	トータルコスト	3,460		3,232		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.29 人		1,568 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,568 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域医療の充実	4.43	2.97
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	・医師会との連携は密に行っている。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	子育て世代包括支援事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●	●			●	●
事業対象	町民	目的	育児に不安を抱える方などが、気軽に相談できる窓口を設置し不安の解消に努める。			
事業概要	母子の健康保持・増進を図るため、健康診査や育児相談など、育児不安の解消や親子関係の向上を図る。また、妊娠・出産から育児期を通して切れ目のない支援を行うため、子育て世代包括支援センターを設置。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	03	大事業 0001 子育て世代包括支援事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
		直接事業費	13,598	13,923		
		概算人件費	10,039	10,039		
		トータルコスト	23,637	23,962		0
		国庫/県支出金	4,431	3,057		
		その他	2	7		
R 1 概算人件費		正規職員	0.81 人		3,140 千円	
		再任用職員	0 人		0 千円	
		会計年度任用職員	0 人		0 千円	
		その他	13.59 人		6,899 千円	
		合計			10,039 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 母子手帳発行数（冊）	-	133	110	120	120
② 乳幼児全戸訪問事業の訪問率【戦略】（%）	100.0	97.5	100.0	100.0	100.0

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 母子保健の充実	4.29	3.06
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 ・小さな町だからこそ、訪問や相談などきめ細やかに行っているが、今後の実施について検討が必要

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	育児発達支援事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	子どもの発達支援を行うとともに、保護者や園の先生方とともに支援の仕方を考えていく。			
事業概要	健診や相談で課題があった親子に親子支援教室や育児発達支援教室を実施し、療育的な支援を行う。また、保育園や幼稚園従事者への支援も行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	03	大事業 0002 育児・発達支援事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	900		1,016		
	概算人件費	4,150		4,150		
	トータルコスト	5,050		5,166		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.43 人		1,508 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	3.08 人		2,642 千円		
	合計			4,150 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 育児について困ったとき、気軽に相談できる人や場がある保護者の割合【戦略】（%）	93.7	93.7	94.7	95.7	96.7
② 児童相談員の相談受付回数【戦略】（回）	423	423	448	473	500

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 母子保健の充実	4.29	3.06
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 ・発達支援教室と相談でどこまで支援していけるのか実施方法に課題がある

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価（庁内）	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	子ども・子育て支援給付経費			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	民間保育所等	目的	民間保育所の運営支援のため。			
事業概要	児童福祉の向上を図るため、民間保育所の運営に係る経費を給付する					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	05	大事業 0001 子ども・子育て支援給付経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	433,051		595,773		
	概算人件費	4,275		4,000		
	トータルコスト	437,326		599,773		0
	国庫/県支出金	256,684		394,906		
	その他	59,979		51,955		
R 1 概算人件費	正規職員	1.08 人		4,275 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			4,275 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 待機児童数(翌年4月1日現在)【戦略】(人)	1	2	0	0	0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 教育・保育環境の充実	4.29	2.83
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・私立幼稚園が施設型給付園に変更してきており、事務量の増加が見込まれる

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	百合が丘保育園運営事務経費			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象		目的	町立百合が丘保育園の運営支援のため。			
事業概要	町立百合が丘保育園を運営するための経費					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	04	大事業 0001 百合が丘保育園運営事務経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	11,405		11,004		
	概算人件費	85,422		85,422		
	トータルコスト	96,827		96,426		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	6,386		10,435		
R 1 概算人件費	正規職員	20.14 人		68,817 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	14 人		16,605 千円		
	合計			85,422 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	教育・保育環境の充実	4.29	2.83
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□

成果・課題等
 ・公立保育園の在り方について検討していく必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	百合が丘保育園維持管理経費 ※			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	
事業対象		目的	町立百合が丘保育園の維持管理のため。			
事業概要	町立百合が丘保育園の維持管理のための経費					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	04	大事業 0002 百合が丘保育園維持管理経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	5,539		3,569		
	概算人件費	1,333		1,333		
	トータルコスト	6,872		4,902		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.28 人		1,333 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,333 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 教育・保育環境の充実	4.29	2.83
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 ・施設の老朽化と併せて、公立保育園の在り方との兼ね合い

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	私立幼稚園教育推進事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●	●	●	●
事業対象	町民、私立幼稚園	目的	私立幼稚園の運営支援のため。			
事業概要	私立幼稚園に就園する3歳から5歳の保護者の経済的負担を軽減するために保育料の一部を補助する。また、私立幼稚園に対して園経営の一部を助成し、幼児教育の振興を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	06	0001 私立幼稚園教育推進事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算見込		R 3 事業費	R 4 事業費
	直接事業費	25,403	3,292			
	概算人件費	1,449	1,449			
	トータルコスト	26,852	4,741		0	0
	国庫/県支出金	5,879	1,188			
	その他	0	0			
R 1 概算人件費	正規職員	0.35 人		1,449 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			1,449 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	教育・保育環境の充実	4.29	2.83
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
必然性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
緊急性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
実効性	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時代即応性	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
持続可能性	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

成果・課題等
 ・施設等整備費補助金の来年度以降の在り方

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	病後児保育事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	保護者が安心して働くことができるように支援するため。			
事業概要	病気の回復期にある児童が、集団保育及び家庭での保育が困難な場合において、適切な施設で一時的に保育を実施する。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	01	大事業 0006 病後児保育事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	973		1,044		
	概算人件費	129		129		
	トータルコスト	1,102		1,173		0
	国庫/県支出金	0		0		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.02 人		129 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			129 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 病後児保育登録者数(人)	-	19	10	15	15
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 教育・保育環境の充実	4.29	2.83
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	・制度についての周知は今後も行っていく				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	小児医療費助成事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
			●		●	
事業対象	町民	目的	小児に係る医療費の一部を助成することにより、小児の健全な育成を支援し、もって小児の福祉の増進を図ることを目的とする。			
事業概要	小児にかかる医療費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を行い小児の健康の増進を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	01	0002 小児医療費助成事業
		R1決算額（千円）		R2決算見込		R3事業費
		R4事業費				
	直接事業費	67,856		69,918		
	概算人件費	1,160		1,160		
	トータルコスト	69,016		71,078		0
	国庫/県支出金	13,822		14,292		
	その他	0		1		
R1概算人件費	正規職員	0.19人		1,160千円		
	再任用職員	0人		0千円		
	会計年度任用職員	0人		0千円		
	その他	0人		0千円		
	合計			1,160千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2見込	R3計画	R4計画
① 小児医療証発行数（枚）	-	2,623	2,486	2,336	2,186
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 子育て中の親への支援の充実	4.11	3.05
2 子育てコミュニティづくりの推進	3.95	3.04
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□

成果・課題等
 ・一定の成果はあるが、県内町村では所得制限なしがほとんどである。今後、所得制限をどうするかが課題。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	児童手当支給事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	町民	目的	家庭における生活の安定に寄与するとともに、児童の健全な育成及び資質の向上に資することを目的としている。			
事業概要	中学生までの児童を養育している者に、児童の健全な育成と家庭における生活の安定を図るために手当を支給する。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	05	大事業 0002 児童手当支給事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
		直接事業費	337,623	356,532		
		概算人件費	1,450	1,450		
		トータルコスト	339,073	357,982	0	0
		国庫/県支出金	285,342	301,710		
		その他	60	1		
R 1 概算人件費		正規職員		0.5 人	1,450 千円	
		再任用職員		0 人	0 千円	
		会計年度任用職員		0 人	0 千円	
		その他		0 人	0 千円	
		合計			1,450 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 児童手当受給者（延人数）	-	32,370	31,623	31,000	30,500
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 子育て中の親への支援の充実	4.11	3.05
2 子育てコミュニティづくりの推進	3.95	3.04
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	・家庭における生活の安定を図るための一助となっている。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	児童虐待防止対策事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民、関係機関	目的	児童虐待の防止に努める。			
事業概要	要保護児童地域対策協議会を開催し、児童虐待の防止及び関係機関との調整を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	01	0007 一般経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
						R 4 事業費
	直接事業費	134		125		
	概算人件費	6,172		6,172		
	トータルコスト	6,306		6,297		0
	国庫/県支出金	1,579		1,671		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.9 人		3,148 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	1 人		3,024 千円		
	合計			6,172 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 児童相談件数（件）	-	1,500	1,500	1,500	1,500
② 代表者会議、実務者会議回数（回）	-	5	5	5	5

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	子育て中の親への支援の充実	4.11	3.05
2	子育てコミュニティづくりの推進	3.95	3.04
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	□	□	■	□

成果・課題等
 ・継続的な相談が増えてきているので、専門職のような関わる年数が多い職員の配置が必要

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	ひとり親世帯関係経費			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
				●	●	
事業対象	町民	目的	ひとり親家庭の自立及び生活の安定を図るため。			
事業概要	ひとり親家庭の自立、生活の安定の一助として医療費を助成するとともに、これらの家庭において緊急一時ヘルパーを必要とする場合、助成する。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	01	大事業 0001 ひとり親世帯関係経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	14,449		15,434		
	概算人件費	516		516		
	トータルコスト	14,965		15,950		0
	国庫/県支出金	6,493		7,267		
	その他	0		1		
R 1 概算人件費	正規職員	0.08 人		516 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			516 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① ひとり親医療証発行数（枚）	-	166	156	170	170
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	子育て中の親への支援の充実	4.11	3.05
2	子育てコミュニティづくりの推進	3.95	3.04
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 ・医療費の助成をすることで、生活を安定するための一助となっている。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	子育てサロン及び一時預かり運営事業 ※			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	乳幼児のいる子育て中の親子の交流や育児相談、情報提供を行う。また家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児に預かる。			
事業概要	子育て支援の充実を図るため、子育てサロン及び一時預かりを社会福祉法人に委託し、運営の安定化を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	02	大事業 0001 子育てサロン及び一時預かり運営事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	24,628		23,027		
	概算人件費	721		721		
	トータルコスト	25,349		23,748		0
	国庫/県支出金	13,016		14,068		
	その他	705		636		
R 1 概算人件費	正規職員	0.15 人		721 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			721 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 子育てサロン利用者数（人）	-	10,466	9,000	10,000	10,000
② 一時預かり利用者数（人）	-	224	177	240	240

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 子育て中の親への支援の充実	4.11	3.05
2 子育てコミュニティづくりの推進	3.95	3.04
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	・コロナ対策で新しい生活様式に則って実施していく。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	子育て支援対策事業			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	町民	目的	子ども・子育て支援事業計画の進捗状況の把握などを行っていく。			
事業概要	子ども・子育て会議を開催し、子ども・子育て支援事業計画を策定する。また、子育て支援に関する事業を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	01	大事業 0005 子育て支援対策事業
		R1決算額（千円）		R2決算見込		R3事業費
		R4事業費				
	直接事業費	10,326		5,924		
	概算人件費	3,875		1,375		
	トータルコスト	14,201		7,299		0
	国庫/県支出金	1,332		1,332		
	その他	0		0		
R1概算人件費	正規職員	0.67人		3,875千円		
	再任用職員	0人		0千円		
	会計年度任用職員	0人		0千円		
	その他	0人		0千円		
	合計			3,875千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2見込	R3計画	R4計画
① 0～64歳までの人口構成割【戦略】（%）	67.3	67.3	68.3	70.3	71.0
② ファミサポまかせて会員数（人）	-	62	65	68	71

町民満足度調査結果（平成30年度）

	該当施策	重要度	満足度
1	子育て中の親への支援の充実	4.11	3.05
2	子育てコミュニティづくりの推進	3.95	3.04
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
・ファミサポのまかせて会員の伸び悩み

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和元年度 実績）

予算等事業名	学童保育所維持管理経費			所管課	子育て・健康課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	町民	目的	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、授業終了後に適切な遊びや生活の場を与えて、健全育成を図る。			
事業概要	町内3か所の学童保育所の運営を社会福祉法人に委託し、また、民間学童保育所に補助を実施し、学童保育の運営について安定化を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	03	02	01	0004 学童保育所維持管理経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算見込		R 3 事業費
		R 4 事業費				
	直接事業費	36,327		50,450		
	概算人件費	2,914		2,914		
	トータルコスト	39,241		53,364		0
	国庫/県支出金	20,170		33,602		
	その他	0		0		
R 1 概算人件費	正規職員	0.63 人		2,914 千円		
	再任用職員	0 人		0 千円		
	会計年度任用職員	0 人		0 千円		
	その他	0 人		0 千円		
	合計			2,914 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3 計画	R 4 計画
① 学童保育会員数（人）	-	273	284	317	331
② 児童数に対する学童保育所利用者の割合【戦略】（%）	23.6	23.6	24.7	25.8	27.0

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 学童保育所の充実	4.14	2.99
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	・今後数年は学童希望者の増加が見込まれるので、民間学童のPR必要。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			